プログラム

プログラム

大会長講演

大会長講演

10月3日（土）9：50 ～ 10：30
第１会場（あきた芸術劇場ミルハス　3階　大ホール）

PL　**「生きるを支える」ネットワークと地域力の醸成**
―助かった命を、その人らしい人生へつなぐために―

座長：内木　美恵（日本赤十字看護大学　教授）
演者：佐々木久美子（日本赤十字東北看護大学　教授）

特別講演

特別講演１

10月3日（土）10：40 ～ 12：10
第１会場（あきた芸術劇場ミルハス　3階　大ホール）

SL1　**苦しみの神秘と生**

座長：増野　園恵（兵庫県立大学地域ケア開発研究所　教授）
演者：ホアン・アイダル（上智大学　教授）

特別講演２

10月3日（土）13:30 ～ 15:00
第１会場（あきた芸術劇場ミルハス　3階　大ホール）

SL2　**災害関連死の連鎖を断ち切る　―人間・暮らし・地域を一体化した支援の再構築―**

座長：大野かおり（兵庫県立大学　教授）
演者：酒井　明子（福井大学　名誉教授）

教育講演

教育講演１

10月3日（土）10:50 ～ 11:50
第２会場（あきた芸術劇場ミルハス　3階　中ホール）

EL1　**市民とともに学生が学び合う災害シチズンサイエンス教育プログラム**
―災害につよい人とまちの地域力の醸成―

座長：中信利恵子（日本赤十字広島看護大学　教授）
演者：石橋みゆき（千葉大学大学院看護学研究院　教授）

教育講演２

10月3日（土）13:30 ～ 14:30
第２会場（あきた芸術劇場ミルハス　3階　中ホール）

EL2　**大規模災害を見据えた地域力を高める取り組み**
―潜在看護職者の力を地域の防災・減災に生かす１０年間の取り組み―

座長：東　ますみ（神戸女子大学　教授）
演者：新美　綾子（日本福祉大学看護学部　教授）

教育講演３

10月4日(日) 11:10 ~ 12:10

第１会場（あきた芸術劇場ミルハス　3階　大ホール）

EL3　**災害後生活を支える居住環境ケア　住宅浸水のカビ汚染と健康リスクから考える**

座長：筧　　淳夫（工学院大学　教授）

演者：長谷川兼一（秋田県立大学　教授）

シンポジウム

シンポジウム１

10月3日(土) 15:10 ~ 16:40

第１会場（あきた芸術劇場ミルハス　3階　大ホール）

「大規模災害の教訓を未来へ　―「生きるを支える」災害看護の継承と発展―」

座長：西上あゆみ（藍野大学　教授）

三橋　睦子（国際医療福祉大学　教授）

S1-1　**過疎地域における被災後の健康的な生活を問う**
―令和６年能登半島地震の支援活動を通じて―

宮前　　繁
（国立大学法人東京科学大学　東京科学大学病院　災害危機管理部）

S1-2　**多様な避難環境で求められる健康支援と長期生活支援**
―熊本地震における病院・救護所・避難所・仮設団地支援の実践から―

小林　賢吾
（熊本赤十字病院　看護部手術センター　兼　国際医療救援部救援課）

S1-3　**福島県外避難者の生活再建と心の復興**
―広域避難者支援の１５年と多職種・多分野連携―

真壁さおり
（社会福祉士）

S1-4　**超高齢地域における災害医療と生活支援　―多組織との連携で災害に備える―**

新田　聖美
（石巻赤十字病院　災害救護課/医療社会事業課）

シンポジウム２

10月3日(土) 14:40 ~ 16:10

第２会場（あきた芸術劇場ミルハス　3階　中ホール）

「大規模災害を見据えた地域力を高める取り組み
―潜在看護職者が防災・減災の要となる地域力の醸成―」

座長：新美　綾子（日本福祉大学　教授）

正木　治恵（千葉大学　特任教授）

S2-1　**地域共生社会が支える災害レジリエンス　―潜在看護職の可能性―**

堀江　　裕
（藤田医科大学　特命教授　地域共生社会推進センター長）

S2-2　**地域の保健師としての災害対策への思いと潜在看護職者の登録と組織化について**

後藤　文枝
（名古屋葵大学健康科学部看護学科公衆衛生看護学講師（元愛知県東海市保健師））

S2-3　**多職種による災害時健康活動サポーター育成プログラムの構築と実践**
―行政・大学・医療機関の協働による地域災害人材育成モデルの成果―
―歯科衛生士・管理栄養士・臨床心理士などを含めた多職種の力を地域力として活用する―
敦賀不二佳
（知多市健康推進課）

S2-4　**防災・減災に関わる現在の思い**
新海　千佐・酒井　千春
（東海市災害支援看護職活動員）

シンポジウム３

10月4日（日）9:00 ～ 11:00
第１会場（あきた芸術劇場ミルハス　3階　大ホール）

「地域の「生きる」を支える　―実践から考える持続可能な体制づくり―」

座長：酒井　明子（福井大学　名誉教授）

S3-1　**ひとり一人の暮らしをどう支えるか**
三上　豊子
（石川県　珠洲市役所　令和6年能登半島地震復旧・復興本部 健康サポート推進室）

S3-2　**多職種連携からみる被災者支援の専門性**
―能登半島地震における災害ケースマネジメントの実践から―
江崎　太郎
（特定非営利活動法人YNF　代表理事）

S3-3　**人の尊厳を守る地域社会をどう再構築するか**
鍵屋　　一
（跡見学園女子大学観光コミュニティ学部まちづくり学科）

S3-4　**制度は誰を守るのか、守らないのか**
津久井　進
（弁護士法人芦屋西宮市民法律事務所）

シンポジウム４

10月4日（日）9:30 ～ 11:00
第２会場（あきた芸術劇場ミルハス　3階　中ホール）

「災害とともに生きる　―時間をつなぐ実践とその継承―」

座長：霜山　　真（宮城大学　准教授）
橋本　　翼（公立置賜総合病院　副看護師長）

S4-1　**阪神・淡路大震災３１年　地域に根ざした支援の継続**
宇都　幸子
（阪神高齢者・障がい者支援ネットワーク）

S4-2　**東日本大震災１５年　住民の健康課題の変化と保健活動の継承**
（南三陸町地域包括支援センターの震災後の活動から考える）
高橋　晶子
（南三陸町　保健福祉課）

S4-3　**「あの日誰かが歩いた道」を共に歩く　―大槌高校復興研究会の活動とこれから―**
佐々木結麻・服部　沙良
（岩手県立大槌高等学校　復興研究会）

令和８年熊本地震緊急特別企画

10月4日（日）13:00 ～ 15:00

第１会場（あきた芸術劇場ミルハス　3階　大ホール）

「猛暑下の災害から命と暮らしを守る
―令和８年熊本地震における被災者支援から考える―」

座長：宮前　　繁（東京科学大学病院　災害危機管理部）

SK-1 **令和８ 年熊本地震における健康・生活支援の実際**
―被災生活から健康被害を予測し、継続するケアを地域へつなぐ―
小林　賢吾（熊本赤十字病院）

SK-2 **猛暑下の避難所における健康リスクへの対応と災害支援ナースの役割**
星原洸二郎（済生会熊本病院）

SK-3 **令和８年熊本地震における災害拠点病院の患者受け入れと受援・支援の実際 ― 支援と看護の役割 ―**
内田　彩香（熊本大学病院）

SK-4 **猛暑下の被災地における公衆衛生の視点から**
三橋　睦子（国際医療福祉大学）

学会企画

学会企画１

10月3日（土）15:30 ～ 16:30

第４会場（あきた芸術劇場ミルハス　地下１階　小ホールB）

組織会員委員会

GK1 **職員・組織を守るために必要な「自助」のチカラを如何に強化していくか**
担当理事：内木　美恵

学会企画２

10月3日（土）13:00 ～ 14:00

第６会場（秋田市文化創造館　2階　スタジオB）

災害看護ケアの質向上委員会

GK2 **東日本大震災から15年　被災地で支援した専門職の省察から災害看護ケアの質を問い直す**
担当理事：酒井　彰久

学会企画３

10月3日（土）14:10 ～ 15:10

第６会場（秋田市文化創造館　2階　スタジオB）

若手アカデミー委員会

GK3 **若手･学生　秋田でMeetup!　―若手がつなぐ若手で描く災害看護の今とこれから―**
担当理事：宮前　　繁

学会企画４

10月４日（日）9:30 ～ 11:00

第４会場（あきた芸術劇場ミルハス　地下１階　小ホールB）

まちの減災ナース指導者育成委員会

GK4　**まちの減災ナース指導者カフェ 2026**

担当理事：齋藤　正子

学会企画５

10月４日（日）13:00 ～ 14:00

第４会場（あきた芸術劇場ミルハス　地下１階　小ホールB）

ネットワーク活動委員会

GK5　**第11期ネットワーク活動委員会調査調整部による2025年度の初動調査**

担当理事：西上あゆみ

学会企画６

10月４日（日）11:00 ～ 12:00

第６会場（秋田市文化創造館　２階　スタジオB）

災害看護倫理検討委員会

GK6　**被災者を対象とする研究における倫理的配慮とその対応を考える**

担当理事：今津　陽子

学会企画７

10月４日（日）13:00 ～ 14:00

第６会場（秋田市文化創造館　２階　スタジオB）

国際交流委員会

GK7　**ポスト2030を見据えた災害看護の方向性**
―SDGs・仙台防災枠組みからHealth EDRMへの展開―

担当理事：神原　咲子

教育セミナー

教育セミナー

10月３日（土）13:00 ～ 14:00

第５会場（秋田市文化創造館　２階　スタジオA1）

ES　**災害看護研究を世界へ　―HEDN の紹介と英語論文作成のヒント**

座長：正木　治恵（千葉大学　特任教授）
演者：坂下　玲子（兵庫県立大学　副学長（HEDN編集委員会委員長））

交流集会

交流集会１

10月３日（土）13:00 ～ 14:00

第４会場（あきた芸術劇場ミルハス　地下１階　小ホールB）

KS1　**記録用スマホアプリを用いた災害訓練時の人・モノの流れの記録と可視化**

企画担当：菅野　太郎（東京大学大学院　工学系研究科）

交流集会２

10月3日（土）10:50 ～ 11:50

第６会場（秋田市文化創造館　２階　スタジオB）

KS2 **DMATが考える災害看護　―これまでの地震災害で得た教訓と今後への対策と提言―**

企画担当：橋本　　翼（公立置賜総合病院）

交流集会３

10月3日（土）15:20 ～ 16:20

第６会場（秋田市文化創造館　２階　スタジオB）

KS3 **災害看護の次の２０年**
―活動からシステムへ、看護資源の配分とコーディネーションを考える―

企画担当：千島佳也子（国立健康危機管理研究機構危機管理運営局　DMAT事務局）

交流集会４

10月4日（日）11:10 ～ 12:10

第４会場（あきた芸術劇場ミルハス　地下１階　小ホールB）

KS4 **地域力を醸成する次世代の挑戦！**
―高校生・大学生による防災実践と災害看護のプロから学ぶ未来への一歩―

企画担当：霜山　　真（宮城大学　看護学群）

交流集会５

10月4日（日）9:50 ～ 10:50

第６会場（秋田市文化創造館　２階　スタジオB）

KS5 **支援者をめぐる多様な価値観と対話と沈黙　―能登半島地震、地域活動の経験から―**

企画担当：高田　昭彦（富士フイルムビジネスイノベーションジャパン）

ワークショップ

ワークショップ１

10月3日（土）10:50 ～ 11:50

第４会場（あきた芸術劇場ミルハス　地下１階　小ホールB）

WS1 **災害看護に携わる人のための「自分を支える行動プラン」**
―日常の業務から災害支援まで、自分の元気に気づこう―

企画担当：齋藤　麻子（東京家政大学　健康科学部　看護学科）

ワークショップ２

10月3日（土）14:10 ～ 15:10

第４会場（あきた芸術劇場ミルハス　地下１階　小ホールB）

WS2 **災害発生時、被災者として居住地区の避難所にいる自分を想像し、**
何ができるかを考えてみよう

企画担当：小原真理子（武蔵野地域防災活動ネットワークCOSMOS）

ワークショップ3

10月4日（日）9:20 ～ 10:20

第5会場（秋田市文化創造館　2階　スタジオA1）

WS3 **災害看護とボランティア活動　―台湾と日本の災害看護実践から考える―**

企画担当：藤澤　希美（横浜市立大学　看護学科）

文化交流

文化交流

10月3日（土）12:15 ～ 12:35＜昼休憩＞

第1会場（あきた芸術劇場ミルハス　3階　大ホール）

西馬音内盆踊り（秋田県雄勝郡羽後町）の演舞披露

演者：東南北会の皆さん

市民公開講座

一般社団法人日本災害看護学会第28回年次大会　市民公開講座

10月4日（日）10:40 ～ 12:10

第5会場（秋田市文化創造館　2階　スタジオA1）

CL　**もしもの時、地域でどう支え合う？ ―豪雪・停電・高齢化時代の防災ワークショップ―**

座長：神原　咲子（神戸市看護大学　基盤看護学領域　災害看護　国際看護学分野　教授）

演者：中永士師明（秋田大学大学院医学系研究科医学専攻　病態制御医学系
救急・集中治療医学講座　教授）

山平　大介（秋田大学医学部附属病院　高度救命救急センター看護師）

神原　咲子（神戸市看護大学　基盤看護学領域　災害看護　国際看護学分野　教授）

プログラム

一般演題（口演）

一般演題（口演）1

10月3日（土）10：50～11：50

第3会場（あきた芸術劇場ミルハス　4階　小ホールA）

「災害に関する調査研究①」

座長：松岡　千代（甲南女子大学）

O1-1　**病院勤務看護師における防災意識および防災基礎力の実態と患者への防災教育実施経験との関連**

○池端優樹[1)]、西上あゆみ[2)]、井村享子[3)]、塚原幸世[4)]、宮永恵子[5)]、宗廣謡子[6)]

[1)]藍野大学短期大学部　3年課程、[2)]藍野大学看護学部　看護学科、[3)]十三市民病院、[4)]市立ひらかた病院、[5)]兵庫県立はりま姫路総合医療センター、[6)]松下記念病院

O1-2　**東日本大震災で屋内退避指示地域にあった公立病院で勤務し続けた看護師の体験**

○滋野　界

日本赤十字看護大学大学院　看護学研究科　共同災害看護学専攻

O1-3　**災害経験は看護管理実践へどのように長期的につながるのか**
―文献レビューに基づく質的研究プロトコルの検討―

○内田彩香[1)]、中村五月[2)]、大河内彩子[3)]

[1)]熊本大学病院　災害医療教育研究センター、[2)]熊本大学大学院　生命科学研究部　環境社会医学部門　看護学分野、[3)]広島大学大学院　医系科学研究科，健康創生推進分野　地域保健看護開発学

O1-4　**看護管理者の災害対応コンピテンシーの実態と関連要因**
―災害拠点病院の看護管理者を対象とした調査より―

○内田彩香[1)]、中富満城[2)]、立石和子[3)]

[1)]熊本大学病院　災害医療教育研究センター、[2)]産業医科大学　産業保健学部　人間情報科学、[3)]産業医科大学　産業保健学部　基礎看護学

O1-5　**東日本大震災にみるA病院における看護管理者の活動実態と災害対応への示唆**

○佐々木麻未、新田聖美、吉田るみ

石巻赤十字病院

一般演題（口演）2

10月3日（土）13：00～14：00

第3会場（あきた芸術劇場ミルハス　4階　小ホールA）

「災害に関する調査研究②」

座長：今津　陽子（東京科学大学）

O2-1　**訪問看護師における災害時の意識と対応に関する実態調査**
―自助・共助の認識と日常ケアの応用可能性に着目して―

○大槻京子

洛和会訪問看護ステーション大津

O2-2　**健康危機下における臨時雇用看護職のワーク・エンゲイジメントに関する研究：新型コロナウイルス感染症対応での要因分析**

○北川美波[1)]、増野園惠[2)]

[1)]兵庫県立大学看護学部、[2)]兵庫県立大学地域ケア開発研究所

O2-3　**火事に関連した過失経験と楽観バイアスとの関連**

○高橋えり、西上あゆみ
藍野大学看護学部看護学科

O2-4　**東日本大震災に関連した性暴力被害の実態と今後の課題**
―アンケート調査の結果から―

○佐藤　恵、金谷掌子、馬林幸枝、尾無　徹、福島裕子
岩手県立大学

O2-5　**「災害関連死」を医療用語として扱わないことへの学際的コンセンサス形成**

○原田奈穂子
岡山大学

一般演題（口演）3

10月3日（土）14：10～15：10
第3会場（あきた芸術劇場ミルハス　4階　小ホールA）

「災害看護教育①」

座長：渡邊　智恵

O3-1　**看護学生における災害対応自己効力感尺度日本語版の開発**

○高　幸紀心[1)]、登谷美知子[2)]、窪田直美[2)]、佐藤大介[3)]、清水誉子[3)]、酒井彰久[3)]、木田亮平[2)]
[1)]石川県立看護大学看護学研究科看護学専攻、[2)]石川県立看護大学石川県寄附講座災害実践看護学、[3)]福井大学学術研究院医学系部門看護学領域

O3-2　**看護学生の倫理的感受性と災害の備えとの関連**

○大重育美、片穂野邦子
長崎県立大学　シーボルト校　看護栄養学部　看護学科

O3-3　**看護大学生における災害への看護の備えに対する理解度の学年進行に伴う変化**

○片穂野邦子、大重育美
長崎県立大学シーボルト校

O3-4　**被災状況を再現した病室でのリアルな体験ができる実習を目指して**

○井上ひろみ[1)]、山崎加代子[2)]、池原弘展[2)]
[1)]市立敦賀病院、[2)]敦賀市立看護大学

O3-5　**高校生への体験型災害教育による地域力の醸成の可能性**
―行動志向および役割認識の形成に着目して―

○高井純太
掛川市・袋井市病院企業団立　中東遠総合医療センター

一般演題（口演）4

10月3日（土）15：20～16：20
第3会場（あきた芸術劇場ミルハス　4階　小ホールA）

「災害管理体制・備え①」

座長：高橋　和子（宮城大学）

O4-1　**幼児期後期（3～5歳）のこどもが在籍する施設の地震への備え**
―自分の身を守る教育の必要性と避難訓練への想い・考え―

○加藤令子[1)]、石浦光世[2)]、金　恵淑[3)]、沼口知恵子[4)]
[1)]関西医科大学、[2)]関西医科大学　看護学部・看護学研究科、[3)]大阪国際がんセンター、[4)]常磐大学　看護学部

O4-2　**南海トラフ地震津波避難対策特別強化地域指定市町村の地域防災計画に定める食物アレルギー疾患対策に関する調査**

○奈良かな子
埼玉医科大学　保健医療学部　看護学科，まちの減災ナース3期生

O4-3　**「災害時における黒エリアのための準備の手引き」の製作とその普及**

○石田佳代子
大分県立看護科学大学　看護学部　看護学科

O4-4　**学生の被災地への関わり方について**

○伊藤みの李[1)]、藤木くるみ[2)]、齊藤　亮[3)]、金澤優斗[4)]、石田真優香[5)]、山本怜奈[3)]、杉江秋音[6)]、石丸泰希[3)]、榊原開斗[7)]、五反田奈々[7)]、内田彩香[7)]、中澤弘子[7)]、酒井彰久[8)]、宮前　繁[7)]
[1)]福井大学　医学部　看護学科、[2)]金沢大学　医薬保健学域　保健学類　医療検査技術学専攻、[3)]東京医科大学　医学部　看護学科、[4)]早稲田速記医療福祉専門学校　看護学科、[5)]聖路加国際大学　看護学部　看護学科、[6)]愛知県立大学　看護学部　看護学科、[7)]日本災害看護学会　若手アカデミー、[8)]福井大学　学術研究院　医学系部門　看護学領域

O4-5　**災害医療における看護師と薬剤師の連携基盤の構築**
―薬剤師実践研修への看護職の継続的参画から―

○内田彩香
熊本大学病院　災害医療教育研究センター

O4-6　**熊本地震の教訓を踏まえた病院災害医療研修の評価**
―反復的・体験的学習の必要性に着目して―

○内田彩香
熊本大学病院　災害医療教育研究センター

一般演題（口演）5

10月3日（土）10：50～11：50
第5会場（秋田市文化創造館　2階　スタジオA1）

「災害に関する調査研究③」

座長：神崎　初美（兵庫医科大学）

O5-1　**災害時の地域ケアシステムのレジリエンスに影響をもたらす要因の検討**

○奥田博子
国立保健医療科学院　公衆衛生看護研究分野

O5-2　**医療的ケア児の主たる介護者が持つ災害時の避難生活に関する認識**

○田中聡壮[1)]、内木美恵[2)]
[1)]筑波大学附属病院　看護部、[2)]日本赤十字看護大学　国際・災害看護学

O5-3　**地域に住む重症心身障害者家族のレジリエンスを促す支援のあり方の検討**
―災害を乗り越えようとする力に着目して―

○榊原開斗[1)]、神原咲子[2)]
[1)]兵庫県立大学　地域ケア開発研究所、[2)]神戸市看護大学

O5-4　**在宅療養者世帯における災害への備えと72時間自助に対する自己効力感との関連**
―地震・水害別に検討した横断研究―

○長縄保宏
医療法人　和光会

O5-5　**外来通院中の糖尿病患者における災害への備えの実態と課題**
―災害時不安との関連に着目して―

○井村享子
大阪市民病院機構　大阪市立十三市民病院

一般演題（口演）6

10月3日（土）14：10～15：10

第5会場（秋田市文化創造館　2階　スタジオA1）

「国際看護協力・活動①」

座長：大山　太（東海大学）

O6-1　**シエラレオネ共和国フリータウン小児医療センターにおける年間教育プログラム**

○池田載子
大阪赤十字病院　国際医療救援部

O6-2　**バングラデシュ南部避難民保健医療支援事業への初派遣者が経験したストレス要因**

○小濱千恵、池田載子
大阪赤十字病院

O6-3　**避難後の健康課題を踏まえた地域防災力強化の必要性**
―インドネシア防災強化事業と洪水被災地での経験から―

○新井　暢[1)]、池田載子[2)]
[1)]大阪赤十字病院　看護部　産婦人科病棟、[2)]大阪赤十字病院　国際医療救援部

O6-4　**医療へのアクセスが限られる地域での心理社会的支援**

○藤原真由
日本赤十字社　大阪赤十字病院

O6-5　**演題取り下げ**

一般演題（口演）7

10月3日（土）15：20～16：20

第5会場（秋田市文化創造館　2階　スタジオA1）

「国際看護協力・活動②／その他」

座長：菅野　太郎（東京大学）

O7-1　**機械安全の国際的枠組みを援用した災害看護における安全マネジメントの提案**

○北條理恵子、木村哲也
長岡技術科学大学大学院　システム安全工学分野

O7-2　**外国人住民の防災訓練・防災教育への参加をめぐる促進・阻害要因：**
スコーピングレビューによる静穏期の災害看護実践への示唆

○上野里美、大野麻美
長野県看護大学

O7-3　**熊外傷における初期対応についての振り返り**

○松田　祥、越高庸平、石井匡人
秋田赤十字病院

一般演題（口演）8

10月4日（日）11：10～12：10

第2会場（あきた芸術劇場ミルハス　3階　中ホール）

「災害管理体制・備え③」

座長：櫻井　大輔（東海大学）

O8-1　**公益社団法人静岡県看護協会による静岡県内11市町の救護所看護職登録制度推進事業3年間の活動報告**

○山田愛子
（公社）静岡県看護協会　事業部

O8-2　**地域防災力の向上に向けた「災害支援ナース」「まちの保健室」「まちの減災ナース」の協働体制構築に関する取り組み**

○勝田玲子[1)]、神崎初美[2)]、松岡千代[3)]、松下清美[1)]、丸山美津子[1)]
[1)]公益社団法人　兵庫県看護協会、[2)]兵庫医科大学、[3)]甲南女子大学

O8-3　**平時からの災害に対する取組み**
―災害未経験自治体における保健活動体制整備と人材育成―

○高橋千賀子
秋田県湯沢市役所

O8-4　**災害時要配慮者を支える自主防災組織の課題と看護職との連携ニーズ**

○森田誠子[1)]、霜山　真[2)]、萩原智代[1)]、武田道子[3)]、佐々木久美子[1)]
[1)]日本赤十字東北看護大学、[2)]宮城大学、[3)]四国大学学際融合研究所

O8-5　**小規模自治体での地域防災訓練における活動報告**
―「ファーストアクションカード」の活用について―

○福地志保
上小阿仁村保健センター

一般演題（口演）９

10月4日（日）13：00～14：00
第２会場（あきた芸術劇場ミルハス　3階　中ホール）

「災害に関する調査研究④／被災地支援活動報告」

座長：吉田　俊子（聖路加国際大学）

O9-1　**山形県北部豪雨災害における災害支援ナースの活動上の課題**

○星川さやか[1)]、片岡ひとみ[2)]
[1)]山形大学医学部附属病院　高度集中治療センターICU、[2)]山形大学医学部　看護学科

O9-2　**勤務外に被災し災害超急性期に地域避難所で支援を行った看護師の活動報告**

○虎本三佳恵[1)]、浅野きみ[2)]、長山　豊[2)]
[1)]金沢医科大学病院、[2)]金沢医科大学　看護学部

O9-3　**令和６年能登半島地震で1.5次避難所に派遣された災害支援ナースの業務内容による心理的体験の違い**

○今西　薫[1)]、倉島洋一[1)]
社会医療法人美杉会男山病院

O9-4　**令和６年能登半島地震災害看護プロジェクトによる中長期的な看護実践の可視化**

○宮前　繁[1)]、勝沼志保里[2)]、酒井彰久[3)]、松田朋子[4)]、内田彩香[5)]、藤田さやか[6)]、畠山典子[7)]
[1)]国立大学法人東京科学大学　東京科学大学病院、[2)]公立大学法人宮城大学　看護学群、[3)]国立大学法人福井大学、[4)]兵庫県立大学大学院看護学研究科博士後期過程、[5)]国立大学法人熊本大学　熊本大学病院、[6)]一般社団法人桜ラボ、[7)]順天堂大学医療看護学部

O9-5　**災害慢性期における高血圧者に対する看護介入の効果**
―能登半島地震後１４症例の検討―

○枡田眞弓
特定非営利活動法人ジャパンハート

一般演題（口演）10

10月4日（日）9：50 ～ 10：50

第3会場（あきた芸術劇場ミルハス　4階　小ホールA）

「災害訓練①」

座長：酒井　彰久（福井大学）

O10-1　**中規模災害拠点病院における継続的な訓練実施体制の構築**

○難波澄江
社会医療法人　盛全会　岡山西大寺病院

O10-2　**大規模災害時における多数傷病者対応への計算シミュレーション構築に向けた平時診療下での処置時間の定量化**

○扇谷蒼央[1)]、梶山和美[2)]、猪狩遼子[3)]、鷺坂美佑[3)]、菅野太郎[4)]、吉田　悠[5)]、椿　美智博[6)]
[1)]北里大学病院　看護部、[2)]北里大学病院　看護部　災害医療対策室、[3)]北里大学病院　救命救急・災害医療センター、[4)]東京大学　大学院　工学系研究科、[5)]日本大学　生産工学部、[6)]北里大学　看護学部

O10-3　**災害拠点病院における赤エリア立ち上げ訓練の取り組み**

○玉城孝人
沖縄県立南部医療センター・こども医療センター

O10-4　**CSCATTTを用いた災害訓練の分析　アンケート・デブリーフィングの内容から**

○糠塚拓道
大館市立総合病院　看護部

O10-5　**災害拠点病院における退院支援看護師の災害時地域連携訓練の報告**
―近隣病院との転院搬送を想定した実動訓練を通して―

○河路淳子、三浦瞳美、塩山　操
日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院

一般演題（口演）11

10月4日（日）11：00 ～ 12：00

第3会場（あきた芸術劇場ミルハス　4階　小ホールA）

「災害訓練②」

座長：三浦　英恵（日本赤十字看護大学）

O11-1　**KYTを応用した危機対応トレーニングにおける思考過程の構造変化の可視化**
―共起ネットワーク分析による検討―

○高橋弘江[1)]、金子　拓[2)]、小坂未来[3)]、藤原弘之[2)]、富永　綾[2)]、辛　尚彦[1)]、阿部美和子[1)]、眞瀬智彦[2)]
[1)]岩手医科大学附属病院、[2)]岩手医科大学災害医学講座、[3)]岩手医科大学看護学部

O11-2　**A圏域における災害対応力向上に向けた訓練支援**
―看護職による伴走型支援の取り組みを通して―

○渡邉里佳[1)]、雑賀逸平[2)]
[1)]医療法人　信和会　明和病院、[2)]兵庫医科大学病院

O11-3　**緊急医療救護所訓練における役割認識の課題**
―アンケート自由記載の分析とDMAT有資格看護師の視点からの検討―

○岡田美由紀、鬼塚亜希子
日産厚生会　玉川病院

O11-4　**入院中の医療ケア児に対する看護師・患者・家族合同火災時対応訓練**

○中井みどり、谷仲圭子
地方独立行政法人　東京都立病院機構　東京都立神経病院

O11-5　**看護学校を活用した在宅人工呼吸器装着者支援の災害訓練**

○松本暁美
JA愛知厚生連　江南厚生病院　地域連携部　江南厚生訪問看護ステーション

一般演題（口演）12

10月4日（日）13：00～14：00

第3会場（あきた芸術劇場ミルハス　4階　小ホールA）

「災害管理体制・備え②」

座長：村上眞須美（青森県立保健大学）

O12-1　**災害拠点病院における災害対策委員会活動の発展**
―看護部長の継続的な関与による地域連携体制構築への取り組み―

○高橋由美子
公益財団法人　日産厚生会　玉川病院

O12-2　**Excelを使用した災害情報共有システムの開発と導入**

○井上正美
地方独立行政法人大阪市民病院機構　大阪市立十三市民病院

O12-3　**災害拠点病院の救命救急センターに勤務する災害担当看護師が災害発生を想定し抱く不安**

○工藤晴美[1)]、齋藤正子[2)]、山崎章恵[2)]
[1)]自治医科大学附属さいたま医療センター、[2)]清泉大学　看護学部　大学院　看護学研究科

一般演題（口演）13

10月4日（日）13：00～14：00

第5会場（秋田市文化創造館　2階　スタジオA1）

「災害看護教育②」

座長：霜山　真（宮城大学）

O13-1　**災害時トリアージナース育成に向けた教育プログラムの開発と実践的検討**

○藤本哉恵
北播磨総合医療センター

O13-2　**机上訓練を中心とした災害対応教育が医療職の災害対応認識および行動イメージに与える影響**

○島崎静香
東京女子医科大学　附属足立医療センター　看護部　救命ICU

O13-3　**災害時トリアージ新設エリアにおける赤エリア担当者に必要な知識・技術習得のための取り組み**

○越高　庸平、三浦則子
秋田赤十字病院

O13-4　**地域に根ざした減災ナース育成活動と今後の方向性**

○河原千都
杉田玄白記念公立小浜病院

O13-5　**地域住民に行った減災活動から得られる看護師の学習効果**

○城尾恵子
社会医療法人三栄会　三栄会広畑病院

一般演題（口演）14

10月4日（日）14：10～15：10

第5会場（秋田市文化創造館　2階　スタジオA1）

「災害管理体制・備え④」

座長：佐藤　大介（福井大学）

O14-1　**健康的な避難生活に求められる要素の解明に向けた文献検討**

○宮前　繁[1)]、畠山典子[2)]、宮本純子[3)]

[1)]国立大学法人東京科学大学　東京科学大学病院、[2)]順天堂大学　医療看護学部、[3)]広島国際大学看護学部看護学科

O14-2　**避難行動要支援者名簿における認知症者の収載状況と推計認知症者数の全国市町村GIS分析**

○三保　健[1)]、吉田佳世[1)]、菅原七海[1)]、石丸晃子[1)]、千葉眞子[1)]、石橋みゆき[2)]、横田慎一郎[2)]

[1)]千葉大学　大学院　看護学研究科、[2)]千葉大学　大学院　看護学研究院

O14-3　**地域とのつながりが希薄な避難行動要支援者に対する個別避難計画作成支援の取り組み　―A市における地域連携を通した実践―**

○松山真実

SONAEQ+

O14-4　**血液透析患者の備え物品と防災リテラシーの関連**

○瀬川浩子[1)]、西上あゆみ[2)]

[1)]所属なし、[2)]藍野大学看護学部

O14-5　**大災害時の帰宅困難者**
―時滞在施設運営者のためのメタバースによる学習・交流ツールの有用性の検証

○佐々木吉子、藤村麻衣子、濱舘陽子、今津陽子

東京科学大学　大学院保健衛生学研究科　災害・クリティカルケア看護学分野

令和8年熊本地震に関する緊急演題（口演）1

10月4日（日）14：10～15：10

第2会場（あきた芸術劇場ミルハス　3階　中ホール）

座長：小原真理子（京都看護大学）

KO1-1　**被災地のニーズに応じたDMAT活動の実際　―想定外のミッションと多職種連携―**

○岩城遥夏

社会医療法人財団池友会新行橋病院

KO1-2　**令和8年熊本地震　先遣隊活動報告**

○齋藤正子[1)]、立石和子[2)]

[1)]清泉大学　看護学部看護学科、[2)]産業医科大学　保健学部　基礎看護学

KO1-3　**NPO先遣隊による支援活動拠点形成**
―ボランテイアセンターに看護の役割を見出す―

○小原真理子[1)]、芹口順子[2)]

[1)]京都看護大学大学院、[2)]五香病院　在宅診療部

KO1-4　**保健医療調整本部における看護コーディネーションの実際**

○千島佳也子

国立健康危機管理研究機構危機管理運営局DMAT事務局

KO1-5　**令和8年熊本地震における災害時小児周産期リエゾン活動**
―急性期医療から母子保健活動の再開に向けた課題―

○千島佳也子

国立健康危機管理研究機構危機管理運営局DMAT事務局

KO1-6 **令和８年熊本地震における教員・学生が実施した支援活動の報告**

○近藤　彰
藤田医科大学　保健衛生学部　看護学科

令和８年熊本地震に関する緊急演題（口演）２

10月4日（日）14：10～15：10

第３会場（あきた芸術劇場ミルハス　４階　小ホールA）

座長：臼井　千津（神戸市看護大学）

KO2-1 **令和８年熊本地震災害支援ナースとしての活動を振り返って**
―多職種連携と限られた資源を活用した避難所支援―

○工藤智恵子
地方独立行政法人　市立吹田市民病院　看護局

KO2-2 **令和８年熊本地震における兵庫県看護協会災害支援ナースとしての活動報告**
―感染対策対応と多組織連携について―

○神崎初美[1)]、松下清美[2)]、勝田玲子[2)]
[1)]兵庫医科大学看護学部、[2)]兵庫県看護協会

KO2-3 **令和８年熊本地震の避難所における災害支援ナースの夜間活動**
―避難者の生活時間に着目した支援と継続支援の課題―

○野田正美
社会医療法人潤心会　熊本セントラル病院

KO2-4 **被災医療機関における支援者支援の実践報告**
―令和８年熊本地震における被災病院への介入を通してー

○鴨島尚美、千島佳也子
国立健康危機管理研究機構危機管理運営局DMAT事務局

KO2-5 **災害ボランティアセンターにおける看護職の健康支援活動　―宇土市での実践から―**

○高橋明美[1,2,4)]、宮崎ゆか[3,4)]
[1)]社会福祉法人信愛報恩会信愛病院、[2)]まちの減災ナースチームKIYOSE
[3)]信州まちの減災ナースの会、[4)]特定非営利活動法人災害看護支援機構

一般演題（示説）1

10月3日（土）10：50～11：50

ポスター会場（あきた芸術劇場ミルハス　3階　ホワイエ）

「被災地支援活動報告」

座長：高取　充洋（山梨県立大学）

P1-1　**令和６年能登半島地震災害看護プロジェクトによる災害関連死の予防とコミュニティの再構築に向けた活動報告**

○宮前　繁[1)]、酒井明子[2)]、佐々木久美子[3)]、増野園恵[4)]
[1)]東京科学大学病院、[2)]福井大学、[3)]日本赤十字東北看護大学、[4)]兵庫県立大学地域ケア開発研究所

P1-2　**令和６年能登半島地震から約１年１０か月後の応急仮設住宅における防災教室の実施と行動変容の課題**

○出口和輝[1)]、出田雅代[1)]、桑田佳明[1)]、上田紗綾加[1)]、酒井彰久[2)]、清水誉子[2)]、佐藤大介[2)]
[1)]福井大学大学院　医学系研究科　看護学専攻　博士前期課程　災害看護専門看護師教育課程、[2)]福井大学　学術研究院医学系部門　看護学領域　臨床看護学分野

P1-3　**看護大学生による災害後の仮設住宅における健康サロン活動の実践報告**

○寺井梨恵子[1)]、曽根志穂[2)]
[1)]石川県立看護大学　看護学部、[2)]金城大学　公衆衛生看護学専攻科

P1-4　**能登半島地震後仮設住宅で暮らす住民の交流促進と心身の健康維持・増進に向けた活動**

○金谷雅代[1)]、市丸　徹[2)]、米田昌代[2)]、堀田真弓[3)]、大畑友紀[3)]、曽根志穂[3)]
[1)]金城大学　看護学部、[2)]石川県立看護大学　看護学部、[3)]金城大学　公衆衛生看護学専攻科

P1-5　**被災地高齢者を対象とした健康維持と交流促進を目的としたNPOの継続支援活動**

○戸田真理子[1)]、佐藤　真[2)]、小原真理子[3)]
[1)]京都看護大学大学院　看護学研究科、[2)]藍野大学短期大学部、[3)]京都看護大学大学院

一般演題（示説）2

10月3日（土）13：00～14：00

ポスター会場（あきた芸術劇場ミルハス　3階　ホワイエ）

「災害管理体制・備え①／その他」

座長：橋本　翼（公立置賜総合病院）

P2-1　**日本における看護職者の災害準備性に関する調査：DPET横断調査より**

○宮本純子[1)]、加古まゆみ[2)]、増野園恵[3)]、宮前　繁[4)]、藤田さやか[3)]
[1)]広島国際大学　看護学部　看護学科、[2)]広島大学院医系科学研究科、[3)]兵庫県立大学地域ケア開発研究所、[4)]東京科学大学病院　災害危機管理部

P2-2　**自然災害に対する病院看護部の備え測定尺度短縮版の信頼性・妥当性の検証**

○西上あゆみ[1)]、渡邊智恵[2)]、松本晃子[1)]、宮岡裕香[1)]
[1)]藍野大学看護学部、[2)]元日本赤十字広島看護大学

P2-3　**看護師の災害への備えを促進するための課題に関する一考察**

○南渕　篤[1)]、神原咲子[2)]
[1)]神戸市看護大学　看護研究科　博士前期課程　基盤看護学領域　災害看護学分野、[2)]神戸市看護大学　基盤看護学領域　災害看護・国際看護学分野

P2-4　**A町における「まちの減災ナース」指導者としての５年間の育成実践と課題**

○花房八智代
永平寺町防災安全課

P2-5　**「地区防災関係住民との協働によるまちの減災ナース育成研修」２年後の評価（第２報）**
―地区住民へのアンケート調査結果―

○網木政江[1)]、村上祐里香[2)]、斎藤美矢子[2)]、緒方彩乃[2)]、牛尾祐子[2)]
[1)]山口大学大学院　創成科学研究科、[2)]山口大学大学院　医学系研究科

P2-6　**災害看護NPOの活動展開と地域防災への可能性**
―地域防災・個別避難計画・被災地支援をつなぐ実践報告―

○作川真悟[1) 2)]
[1)]特定非営利活動法人　災害看護研究所、[2)]武生医師会　武生看護専門学校

一般演題（示説）３

10月3日（土）14：10～15：10

ポスター会場（あきた芸術劇場ミルハス　3階　ホワイエ）

「災害管理体制・備え②」

座長：藤井　愛海（日本赤十字豊田看護大学）

P3-1　**個人用災害リュックの内容と課題の検討**

○斉藤小麦、星　璃々凪、吉田朱里、藤垣菜々、石井仁子、永吉明日香、栗本恋羽、原　陽茉璃、荒川真帆
東京家政大学　健康科学部　看護学科

P3-2　**在宅酸素療法患者の災害時備え支援の現状と課題に関する文献レビュー**

○畠中　健[1)]、城戸口親史[2)]
[1)]富山県立大学大学院　看護学研究科、[2)]富山県立大学

P3-3　**高齢化率の高い公営団地居住者の生活と災害への備え**

○小曽根京子[1)]、佐々木吉子[2)]、今津陽子[2)]
[1)]前東京科学大学　大学院保健衛生学研究科　共同災害看護学専攻、[2)]東京科学大学　大学院保健衛生学研究科　災害・クリティカルケア看護学

P3-4　**避難生活環境が心身へ及ぼす影響と公衆衛生看護活動の検討**
―被災者支援における看護職の実践経験から―

○曽根志穂[1)]、金谷雅代[2)]、寺井梨恵子[3)]、彦　聖美[4)]
[1)]金城大学　公衆衛生看護学専攻科、[2)]金城大学　看護学部、[3)]石川県立看護大学　看護学部、[4)]公立小松大学　保健医療学部

P3-5　**災害ごみの処理に着目した防災活動の実践報告**
―防災セミナーと炊き出し訓練から得た学び―

○永吉明日香、栗本恋羽、石井仁子、原　陽茉璃、荒川真帆、斎藤小麦、星　璃々凪、吉田朱里、藤垣菜々
東京家政大学　健康科学部　看護学科

一般演題（示説）４

10月3日（土）10：50～11：50

ポスター会場（あきた芸術劇場ミルハス　3階　ホワイエ）

「災害訓練①」

座長：山下留理子（徳島大学）

P4-1　**動画教材を用いた防災教育が与えた病院職員の防災意識の変化**

○高田　誠
南和広域医療企業団　南奈良総合医療センター

P4-2　**発災時の妊産褥婦・乳児とその家族を対象とした避難所における訓練の試み**

○飯田悠花、岩崎順子、徳岡麻由、前田愛友香
高知県立大学　看護学部

P4-3　**介護施設における災害対応訓練の実践報告**
―職員の安全確保に着目したアクションカード修正―

○鐘ケ江紗里
アニカホスピス株式会社

P4-4　**地域病院と看護師連携による防災訓練の実践と課題近畿DMATブロック訓練から得た知見医療崩壊を防ぐため地域防災の取り組み**

○鴨島尚美、千島佳也子
国立健康危機管理研究機構　DMAT事務局

P4-5　**訪問型災害シミュレーションを通じた災害時の看護職員の安全確保行動定着に向けた取り組み**

○的崎優衣、斉藤倖乃、服部菜穂美
地方独立行政法人　東京都立病院機構　都立広尾病院

一般演題（示説）5

10月3日（土）13：00～14：00

ポスター会場（あきた芸術劇場ミルハス　3階　ホワイエ）

「災害訓練②」

座長：立垣　祐子（広島大学）

P5-1　**地震時セカンドアクションカード導入に向けた取り組み**

○西崎琴音、栗山かおり、和田明希菜
紀南病院

P5-2　**アクションカードを使用した災害初動訓練を通じた看護師の行動評価と関連要因**

○大木　茜、石橋由美子、吉田優子
東京都立墨東病院

P5-3　**ICUにおける災害訓練の実践的運用への転換**
―並行シミュレーションによる課題抽出と部署内災害訓練への反映―

○伊藤彰悟、小川　仁
国立大学法人神戸大学医学部附属病院　看護部　救急・集中治療センターICU

P5-4　**院内災害訓練における傷病者追跡システムを利用した模擬傷病者の滞在時間の分析と課題**

○松澤利彦
地方独立行政法人大阪市民病院機構　大阪市立総合医療センター

P5-5　**多数傷病者受け入れ訓練におけるトリアージタグ記載率向上への取り組み**

○中島楓愛、野田正美
熊本セントラル病院

P5-6　**多数傷病者受け入れ訓練後アンケートからみた看護師の役割**

○野田正美、中島楓愛
社会医療法人熊本セントラル病院

一般演題（示説）6

10月3日（土）14：10～15：10

ポスター会場（あきた芸術劇場ミルハス　3階　ホワイエ）

「災害に関する調査研究」

座長：尾山とし子（日本赤十字北海道看護大学）

P6-1　**災害時における多職種連携の変遷と構造変化に関する文献検討**

○野原正美[1)]、清水誉子[2)]、酒井彰久[2)]、佐藤大介[2)]
[1)]東北福祉大学　健康科学部　医療経営管理学科、[2)]福井大学学術研究院医学系部門看護学領域

P6-2　**新興感染症蔓延下における相互協力連携体制の課題と方策**
―熊本県の訪問看護事業所管理者へのインタビューを通して―

○齋藤正子[1)]、立石和子[2)]
[1)]清泉大学　看護学部看護学科、[2)]産業医科大学　産業保健学科

P6-3　**豪雨・洪水災害時における「まちの減災ナース指導者」による多職種・多機関協働の活動実態**

○河村　諒[1)]、谷口純平[2)]、松田優子[1)]
[1)]名古屋葵大学　健康科学部　看護学科、[2)]日本赤十字豊田看護大学　看護学部看護学科

P6-4　**市町村の災害時における女性支援に関する準備状況とその関連要因**

○尾無　徹[1)]、馬林幸枝[1)]、佐藤　恵[1)]、金谷掌子[1)]、真辺智規[2)]、福島裕子[1)]
[1)]岩手県立大学看護学部、[2)]慶應義塾大学　医学部　百寿総合研究センター

P6-5　**地域在住高齢者と家族介護者の災害に備えた生活継続支援に関する文献的考察**
―地域支援基盤に着目して―

○小林美奈子
中京学院大学看護学部

P6-6　**基幹災害拠点病院に勤務する看護師の「減災行動のパッケージ化」と認知バイアスに関する知識の現状**

○新居美沙[1)]、池田恵美子[2)]
[1)]徳島市民病院、[2)]四国大学大学院看護学研究科

一般演題（示説）7

10月4日（日）9：50～10：50

ポスター会場（あきた芸術劇場ミルハス　3階　ホワイエ）

「災害看護教育①」

座長：藤田さやか（桜ラボ）

P7-1　**児童館における災害食調理体験を取り入れた子どもと家族への防災教育の実践**

○今西誠子
京都先端科学大学　健康医療学部　看護学科

P7-2　**災害時の排泄環境確保に向けた地域住民への体験型研修の実践**
―A町におけるトイレ対策講座の試み―

○竹村百瀬
公益社団法人　地域医療振興協会　公立丹南病院

P7-3　**まちの減災ナース指導者育成研修第８期生の学修成果と活動の展望**

○田辺有理子[1)]、石井登志江[2)]、神谷恵美子[3)]、山田かつ美[4)]、大槻京子[5)]、門野真紀[6)]、田村奈々[7)]、周東美奈子[8)]、藤澤美保[9)]、鈴木好恵[10)]
[1)]横浜市立大学　医学部　看護学科、[2)]東京臨海病院、[3)]公立阿伎留医療センター、[4)]上野原市立病院、[5)]洛和会訪問看護ステーション大津、[6)]美作市立大原病院、[7)]兵庫県立尼崎総合医療センター、[8)]日本赤十字看護大学大学院　共同災害看護学専攻、[9)]塩原温泉病院、[10)]VITA減災メディカルサポート

P7-4　**まちの減災ナース育成プログラムにおける個別支援の試み**

○花井理紗[1)]、榊原開斗[2)]
[1)]神戸市看護大学、[2)]sasaeru sonaeru

P7-5　**日本災害看護学会学生会（SAN）の活動と今後の展望**

○石田真優香[1)]、山本怜奈[2)]、杉江秋音[3)]、石丸泰希[2)]、齊藤　亮[2)]、伊藤みの李[4)]、藤木くるみ[5)]、金澤優斗[6)]、中澤弘子[7)]、榊原開斗[7)]、五反田奈々[7)]、内田彩香[7)]、宮前　繁[7)]
[1)]聖路加国際大学　看護学部　看護学科、[2)]東京医科大学　医学部　看護学科、[3)]愛知県立大学　看護学部　看護学科、[4)]福井大学　医学部　看護学科、[5)]金沢大学　医薬保健学域保健学類　医療検査技術学専攻、[6)]早稲田速記医療福祉専門学校　看護学科、[7)]日本災害看護学会　若手アカデミー

P7-6　**A病院看護師の災害の知識に関する実態調査**

○大星　岬、田中泰世、古味秀美、松下郁美
独立行政法人　労働者健康安全機構　香川労災病院

一般演題（示説）8

10月4日（日）11：00～12：00

ポスター会場（あきた芸術劇場ミルハス　3階　ホワイエ）

「災害看護教育②」

座長：山崎加代子（敦賀市立看護大学）

P8-1　**入職前の看護学生を対象とした体験型災害看護研修の実践報告**

○天野美玖、西上あゆみ、宮岡裕香、真鍋由希、中野玲子、高橋えり
藍野大学　看護学部　看護学科

P8-2　**授業「放射線と健康」の学修効果　―防災意識・災害準備性と学生の語りから―**

○池原弘展[1)]、山崎加代子[1)]、河合正成[2)]、横山浩誉[1)]
[1)]敦賀市立看護大学　看護学部　看護学科、[2)]岐阜県立看護大学　看護学部　看護学科

P8-3　**クリニカルラダー・看護実践能力習熟段階に基づいた災害看護継続教育の現状**
―災害拠点病院・都道府県看護協会のWEB調査から―

○宮永恵子[1)]、西上あゆみ[2)]
[1)]藍野大学大学院　看護学研究科災害看護学専攻、[2)]藍野大学　看護学部

P8-4　**災害拠点病院における災害リンクナースへの机上シミュレーション研修の実践報告**
―知識と実践的思考を結びつける教育の試み―

○桑田佳明[1)]、上田紗綾加[1)]、出口和輝[1)]、出田雅代[1)]、酒井彰久[2)]、清水誉子[2)]、佐藤大介[2)]
[1)]福井大学大学院　医学系研究科　看護学専攻　博士前期課程　災害看護専門看護師教育課程、[2)]福井大学　学術研究院医学系部門看護学領域　臨床看護学分野

P8-5　**災害看護教育における実践体験の教育効果と可能性**

○作川真悟
[1)]武生医師会　武生看護専門学校、[2)]特定非営利活動法人　災害看護研究所

一般演題（示説）９

10月4日（日）9：50 ～ 10：50

ポスター会場（あきた芸術劇場ミルハス　3階　ホワイエ）

「国際看護協力・活動／こころのケア」

座長：佐々木吉子（東京科学大学）

P9-1　**インドネシア共和国バリ州における地域特性に基づいた協働型小学校防災プログラム検討**

○織方　愛、内木美恵
日本赤十字看護大学

P9-2　**難民定住地における性暴力被害者による被害者支援の可能性の検討**
～支援策構築の試み　第１報

○秦野　環
聖マリア学院大学

P9-3　**災害時における子育て期家族のストレスと支援に関する文献レビュー**

○塚原幸世
市立ひらかた病院

令和８年熊本地震に関する緊急演題（示説）

10月4日（日）9：50 ～ 10：50

ポスター会場（あきた芸術劇場ミルハス　3階　ホワイエ）

座長：佐々木吉子（東京科学大学）

KP1-1　**令和８年熊本地震においてJMATとして参加した活動報告**

○松村　文
神戸市立医療センター　西市民病院　6階病棟

KP1-2　**八代トヨオカ地建アリーナ避難所での実践報告と亜急性期における地域の自律・回復に向けた支援の実践**

○藤巻　翔[1,2)]
[1)]学校法人徳洲会　湘南鎌倉医療大学　成人看護学領域、[2)]特定非営利活動法人TMAT